

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	14205
----------	-------

1. 開設大学	広島工業大学 情報学部		開催方法	■ 対面 (本学)		
				□ オンライン (同時・録画)		
2. 科目名	IoT プログラミング体験					
	学問分野	番号	35	名称	自然科学系の情報	
3. 担当教員	神垣 太持 (情報学部 情報コミュニケーション学科)					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和3年8月6日 (金) 10時30分 ~ 14時30分 (90分×2回)					
個別開講日	1回目 8/6	2回目 /	3回目 /	4回目 /	5回目 /	6回目 /
	7回目 /	8回目 /	9回目 /	10回目 /	11回目 /	12回目 /
5. 募集定員	20人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>本講座では、IoT (モノのインターネット) についての認識を深めるために、プログラミングを通じて、IoT について体験することを目的としています。</p> <p>まず、IoT についての基礎知識を学びます。IoT とは何か、IoT の目的、AI (人工知能) やビッグデータを絡めた応用分野について学習します。次に、実際の IoT デバイスを使用したプログラミング体験をするために、実際にインターネットに接続できる小型コンピュータとセンサによるデータ収集、見える化、データ利用の演習を行います。</p> <p>本講座は、プログラミングを全くやったことがない未経験者を対象として進めます。したがって、実際にコンピュータを用いてプログラミングの実習を行いますが、事前の知識がなくても問題はありません。また、使用する機材についても本学の設備を使用しますので、事前の用意は必要ありません。必要なものは、学んで知識を自分のモノにしようとするモチベーションだけです。本講座での体験が、今後活かされるよう、共に楽しみながら学びましょう。</p> <p>1回目 (午前 10:30~12:00)</p> <ul style="list-style-type: none"> IoT 基礎知識 HTML5 (JavaScript) でセンサ情報を受信 <p>2回目 (午後 13:00~14:30)</p> <ul style="list-style-type: none"> IoT で収集した情報の利活用について プログラムで SNS へ情報を発信してみる 					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件※1 ある・○ない	① 最少開講人数 () 人 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日 (7月9日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月10日(土)以降の開講科目は6月末まで)					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと オンライン (同時・録画・資料提示) の使用ソフトなど なし					
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。
コロナ禍の影響により、対面講座の不開講・休講またはオンライン (同時・録画) へ変更になる場合があります。